

2026年度 JCCS キリスト教章プログラム 実施要領

2026年3月15日

日本カトリックスカウト協議会（JCCS）

1. テーマ

「いつも他の人々を助けます」

ボーイスカウトのちかいの一つです。ガールスカウトのやくそくでは、「人に役立つことを心がけ」に当てはまります。カトリックの信仰とどのような関係があるのかを理解し、私たちに何ができるのかを考え、実践していきましょう。

2. 趣旨

プログラムを通して、一緒に考え、理解し、実践していきます。従って、カトリックの教義についてお話を聞くだけでなく、聞いたことについて自分で考え、仲間との意見交換を通じて、信仰に対する理解と意識を深めていきます。また、奉仕を通じて「いつも他の人々を助けます」の実践を行います。ボーイスカウトのちかいの一つである「徳を養う」ことについても考えていきます。

3. 日程

全ての回への参加が必要です。

第1回 2026年4月26日（日）19:00～21:00（オンライン開催）

第2回 2026年5月9日（土）～10日（日）（1泊2日キャンプの対面開催のみ）

最終回 2026年6月28日（日）19:00～21:00（オンライン開催）

4. プログラム内容

ボーイスカウトのキリスト教章（カトリック）授与基準（2017年12月3日改定）に従って、プログラムが実施されます。オンライン講習会の時は、原則として、自分のカメラをONにして顔を見せて参加してください。

第1回 2026年4月26日（日）19:00～21:00（オンライン開催）

19:00～19:10 開会、講師紹介、オリエンテーション
19:10～20:00 ちかいとおきてとキリスト教
20:05～20:55 キリスト教とは
20:55～21:00 閉会

第2回 2026年5月9日（土）～5月10日（日）1泊2日キャンプ（対面開催）

場所：カトリック下井草教会（東京都杉並区井草 2-31-25）

持ち物：制服制帽、寝袋、マット、ソロテント、活動着、雨具、着替え、洗面具、筆記具、参加費 2,000 円、懐中電灯、食器セット、マグカップ、課題作文、聖書（持っている場合）

宿泊：各自持参のソロテントを使い、教会中庭で野営をします（下はアスファルト）。

食事：JCCS にて食材を用意します。スカウトが準備を手伝います。

スケジュール（講義①～⑤の一コマの構成は講義 50 分＋日記・休憩 10 分）：

5月9日（土）

14:30 受付開始

15:00-16:00 開会式、並木神父様のお話、聖堂見学・作法

16:00-17:00 講義①イエスの生涯

17:00-18:00 講義②神の概念と聖書

18:00-19:00 講義③ミサと祈り

19:00-20:30 設営・夕食

20:30-21:30 意見交換①

21:30-23:00 就寝準備・ホール使用自由

23:00 消灯

5月10日（日）

6:00 起床、撤営

7:00-8:00 ミサ

8:00-9:00 朝食

9:00-10:00 講義④教会と7つの秘跡、教会の歴史

10:00-11:00 講義⑤カトリックの教えと価値観、宗教行事、ラウダート・シ

11:00-12:00 意見交換②

12:00-13:00 昼食

13:00-14:30 野外ミサ工作

14:30-15:00 閉会式、清掃

15:00 解散

最終回 2026 年 6 月 28 日（日） 19:00～21:00（オンライン開催）

19:00～19:05 開会

19:05～19:55 個人発表①（奉仕内容）

19:55～20:00 休憩

20:00～20:30 個人発表②（奉仕内容）

20:30～21:00 キリスト教章取得申請・レポート書き方、閉会

5. 課題

(1) イエスの生涯

第 1 回講習会の後、聖書、インターネット、本などを通じて、自分でイエスの生涯について調べてください。第 2 回講習会でのイエスの生涯の講義の際に理解が進みます。調べた感想を記入フォーム（別途共有）に記して、2026 年 5 月 6 日までに JCCS に提出してください。

(2) 「善いサマリア人」

第 1 回講習会の後、新約聖書の「善いサマリア人」（別紙 2）を読んで、記入フォーム（別途共有）に感想を記して、2026 年 5 月 6 日までに JCCS に提出してください。

(3) 日記

第 1 回の講習会の後、1 週間以内に記入フォーム（別途共有）に感想を記し、自分の所属隊長のコメントを得て、JCCS に提出してください。1 泊 2 日キャンプ中は、毎回の講義の後に手書きで感想を書いて頂きます。最終回の講習会の後、1 週間以内にエクセルフォームにプログラム全体の感想を記し、所属隊長のコメントを得て、JCCS に提出してください。各自の日記について、JCCS よりコメントを付して返却します。

(4) 奉仕活動

カトリックの教えに基づき、各自で奉仕活動に取り組みます。この結果を最終回のオンライン集会にて報告します。

(5) キリスト教章取得のための提出物

最終回の講義が終った後、キリスト教章取得のために、以下を JCCS に提出してください。

- ① キリスト教章取得申請書（エクセルフォーム、直筆もしくは押印）
- ② キリスト教章取得希望理由と今後の心構え（ワード、形式自由）
- ③ 日常生活の中でのミサへの参加と祈りの記録（ワード、形式自由）

6. 服装

オンライン・対面ともに制服で参加してください。

7. 参加費

1泊2日キャンプの参加費として2,000円を当日持参しJCCSに支払いをお願いします。オンライン講習会に参加するための接続費用や対面講習会に参加するための交通費は各自で負担してください。

8. JCCS 連絡先

鈴木 英彦 akko.deko.suzuki@nifty.com ☎ 090-8807-9568

日下田 公子 zeffirosom5@gmail.com

以上

(別紙1) キリスト教章の授与基準 (2017年12月3日改定)

1. [対象] 登録完了の1級以上のボーイスカウト、ベンチャースカウト及びローバースカウト、ガールスカウトは中学生2年以上であること。
2. [教義] カトリック教会の教えについて、次の事柄を理解すること。
 - (1) キリスト教の「神」の概念。
 - (2) イエスの生涯などをとおして知る、カトリック教会の教えと価値観。
 - (3) 聖書について、その成り立ちと意味。
 - (4) 教会と、教会の7つの秘跡。
 - (5) ミサ。
 - (6) 祈り。
3. [歴史] カトリック教会の歴史を知ること。
4. [「ちかい」と「おきて」] スカウトの「ちかい」と「おきて」について、カトリック教会の教えを基に説明できること。
5. [宗教行事] カトリック教会の次の事柄について学び、実践すること。
 - (1) カトリック教会の年間の主な宗教行事の意味を知り、誠実に参加すること。
 - (2) 聖堂内の作法を知ること。
 - (3) 野営地で宗教行事の準備と奉仕ができること。
6. [奉仕] カトリック教会の教えと価値観に基づき、地域社会のために奉仕すること。
7. [日常生活] 自分の日常生活の中で、カトリック教会の教えと価値観に基づき実践している、次の事柄を含む記録を提出すること。
 - (1) ミサへの参加。
 - (2) 祈り。
8. [授与希望理由] キリスト教章を希望する理由と今後の心構えを記述し提出すること。

以上

(別紙2) 善いサマリア人 (新約聖書 ルカ 10 章 25-37 節)

するとそこへ、ある律法学者が現れ、イエスを試みようとして言った、「先生、何をしたら永遠の生命が受けられましょうか」。

彼に言われた、「律法にはなんと書いてあるか。あなたはどうか読むか」。

彼は答えて言った、「『心をつくし、精神をつくし、力をつくし、思いをつくして、主なるあなたの神を愛せよ』。また、『自分を愛するように、あなたの隣人を愛せよ』とあります」。

彼に言われた、「あなたの答は正しい。そのとおり行いなさい。そうすれば、いのちが得られる」。

すると彼は自分の立場を弁護しようと思って、イエスに言った、「では、わたしの隣人とはだれのことですか」。

イエスが答えて言われた、「ある人がエルサレムからエリコに下って行く途中、強盗どもが彼を襲い、その着物をはぎ取り、傷を負わせ、半殺しにしたまま、逃げ去った。

するとたまたま、ひとりの祭司がその道を下ってきたが、この人を見ると、向こう側を歩いて行った。

同様に、レビ人もこの場所にさしかかってきたが、彼を見ると向こう側を歩いて行った。

ところが、あるサマリア人が旅をしてこの人のところを通りかかり、彼を見て気の毒に思い、近寄ってきてその傷にオリブ油とぶどう酒とを注いでほしいをしてやり、自分の家畜に乗せ、宿屋に連れて行って介抱した。

翌日、デナリ二つを取り出して宿屋の主人に手渡し、『この人を見てやってください。

費用がよけいにかかったら、帰りがけに、わたしが支払います』と言った。

この三人のうち、だれが強盗に襲われた人の隣人になったと思うか」。

彼が言った、「その人に慈悲深い行いをした人です」。そこでイエスは言われた、「あなたも行って同じようにしなさい」。

(別紙3) カトリックの祈り

主の祈り

天におられるわたしたちの父よ、
み名が聖とされますように。
み国が来ますように。
みこころが天に行われるとおりに地にも行われますように。
わたしたちの日ごとの糧を今日もお与えください。
わたしたちの罪をおゆるしてください。わたしたちも人をゆるします。
わたしたちを誘惑におちいらせず、
悪からお救いください。
アーメン。

アヴェ・マリアの祈り

アヴェ・マリア、恵みに満ちた方、
主はあなたとともにおられます。
あなたは女のうちに祝福され、
ご胎内の御子イエスも祝福されています。
神の母聖マリア、
わたしたち罪びとのために、
今も、死を迎える時も、お祈りください。
アーメン。

(別紙4) カトリックスカウトソング

大波のように

大波のように 神の愛が わたしのむねに 寄せてくるよ
こぎ出せ こぎ出せ 世の海原へ 先立つ 主イエスに 身をゆだねて

ごらんよ空の鳥

ごらんよ空の鳥 野の白百合を まきもせずつむぎもせずに 安らかに生きる
こんなに小さいのちにできえ 心をかける父がいる
友よ、友よ今日も、たたえて歌おう
すべてのものにしみとおる 天の父のいつくしみを

アーメンハレルヤ

世界みんな きょうだいさ 話すことばが ちがっても
主にむかう心は みんなおなじ こどもだから
アーメンハレルヤ (x 4)

世界みんな ともだちさ はたらくばしょが ちがうけれど
主にむかうところで ひとつになって 分かちから
アーメンハレルヤ (x 4)

世界みんな りんじんさ たおれるものは たすけながら
主にむかうころの 愛はひとつ みんなのもの
アーメンハレルヤ (x 4)